経営指標

■ 直近5事業年度における主要な事業の状況

(単位：百万円)

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
経常収益	16,035	16,323	14,890	14,452	13,410
経常利益	3,096	3,040	2,410	3,113	2,126
当期純利益	2,199	2,050	1,815	2,371	1,573
出資総額 （出資総口数）	888 (1,776,567口)	875 (1,751,247口)	867 (1,735,982口)	859 (1,719,430口)	845 (1,691,977口)
純資産額	91,870	87,856	87,756	83,386	74,302
総資産額	1,426,416	1,435,149	1,551,479	1,608,240	1,623,457
預金積金残高	1,270,592	1,296,060	1,360,874	1,413,011	1,427,119
貸出金残高	593,067	587,738	611,958	614,110	619,508
有価証券残高	485,958	491,963	549,749	580,415	595,182
単体自己資本比率	14.34%	13.89%	14.22%	13.90%	13.69%
出資に対する配当金 （出資1口当り）	35 (19円)	35 (19円)	34 (19円)	34 (19円)	33 (19円)
役員数	16人	16人	17人	17人	15人
うち常勤役員数	13人	12人	13人	13人	11人
職員数	816人	814人	810人	786人	751人
会員数	51,813人	51,334人	51,403人	51,565人	51,519人

■ 利益率

(単位：%)

	2020年度	2021年度	2022年度
総資産経常利益率	0.16	0.19	0.13
総資産当期純利益率	0.12	0.15	0.09

注記

総資産経常（当期純）利益率＝$\frac{\text{経常（当期純）利益}}{\text{総資産（債務保証見返除く）平均残高}}$×100

この比率は資産規模に対する利益の比率をみる指標であり、
一般的にROA（Return On Asset の略）といわれております。

■ 利　鞘

(単位：%)

	2020年度	2021年度	2022年度
資金運用利回	0.82	0.74	0.72
資金調達原価率	0.69	0.61	0.58
総資金利鞘	0.12	0.12	0.14

注記

総資金利鞘＝資金運用利回－資金調達原価率
この比率は運用資金全体の収益力をみる指標です。

■ 業務粗利益

(単位：百万円、%)

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
業務純益	3,850	3,737	3,335	3,109	2,968
業務粗利益	13,757	13,381	12,911	12,412	11,755
資金運用収支（資金利益）	11,684	11,345	11,653	11,243	11,379
役務取引等収支	387	439	514	562	622
その他業務収支	1,684	1,596	743	606	△ 246
業務粗利益率	0.99	0.97	0.88	0.80	0.73

注記 1. 業務純益＝業務粗利益－（経費＋一般貸倒引当金の純繰入額）
業務純益は金融機関の基本的な業務に係わる利益概念で、一般企業の営業利益にあたるものです。

2. 業務粗利益率 ＝$\frac{\text{業務粗利益}}{\text{資金運用勘定平残}}$×100　この比率は事業の収益性を示す指標です。

3. 国内業務部門と国際業務部門の区別はしておりません。

業務純益

(単位：百万円)

	2021年度	2022年度
業務純益	**3,109**	**2,968**
実質業務純益	**3,457**	**3,058**
コア業務純益	**2,976**	**3,374**
コア業務純益（投資信託解約損益を除く。）	**2,932**	**3,374**

注記 1. 業務純益＝業務収益－（業務費用－金銭の信託運用見合費用）
業務費用には、例えば人件費のうちの役員賞与等のような臨時的な経費等を含まないこととしています。
また、貸倒引当金繰入額が全体として繰入超過の場合、一般貸倒引当金繰入額（または取崩額）を含みます。
2. 実質業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額
実質業務純益は、業務純益から、一般貸倒引当金繰入額の影響を除いたものです。
3. コア業務純益＝実質業務純益－国債等債券損益
国債等債券損益は、国債等債券売却益、国債等債券償還益、国債等債券売却損、国債等債券償還損、国債等債券償却を通算した損益です。

資金運用収支の内訳

(単位：百万円、%)

	2021年度			2022年度		
	平均残高	利　息	利回り	平均残高	利　息	利回り
資金運用勘定	**1,545,882**	**11,443**	**0.74**	**1,590,149**	**11,585**	**0.72**
うち貸出金	607,033	6,546	1.07	608,274	6,529	1.07
うち預け金	376,913	369	0.09	369,118	472	0.12
うち買入金銭債権	289	3	1.27	270	3	1.25
うち有価証券	556,254	4,403	0.79	607,076	4,460	0.73
資金調達勘定	**1,483,431**	**199**	**0.01**	**1,525,937**	**205**	**0.01**
うち預金積金	1,380,298	195	0.01	1,417,868	201	0.01
うち借用金	102,299	0	0.00	107,254	－	－

注記 1. 「資金運用勘定」は無利息預け金の平均残高（2021年度2,756百万円、2022年度5,579百万円）を控除しております。
2. 国内業務部門と国際業務部門の区別はしておりません。

受取利息及び支払利息の増減

(単位：百万円)

	2021年度			2022年度		
	残高による増減	利率による増減	純増減	残高による増減	利率による増減	純増減
受取利息	**753**	**△ 1,233**	**△ 480**	**327**	**△ 185**	**142**
うち貸出金	69	59	127	13	△ 30	△ 17
うち預け金	48	△ 54	△ 5	△ 7	109	102
うち有価証券	398	△ 1,000	△ 602	401	△ 344	56
うちその他	2	△ 2	0	△ 0	0	0
支払利息	**8**	**△ 79**	**△ 70**	**4**	**2**	**6**
うち預金積金	4	△ 75	△ 70	3	3	6
うち借入金	0	0	0	－	－	－
うちその他	0	△ 0	△ 0	△ 0	△ 0	△ 0

注記 1. 残高及び利率の増減要因が重なる部分については、利率による増減要因に含めております。
2. 国内業務部門と国際業務部門の区別はしておりません。

経費の内訳

(単位：百万円)

	2021年度	2022年度
人件費	**5,528**	**5,401**
報酬給料手当	4,848	4,394
その他	680	1,006
物件費	**3,077**	**2,932**
事務費	1,339	1,377
うち旅費・交通費	2	3
通信費	114	111
事務機械賃借料	124	88
事務委託費	844	898
固定資産費	434	439
うち土地建物賃借料	38	37
保全管理費	283	284
事業費	181	210
うち広告宣伝費	85	117
人事厚生費	133	119
減価償却費	588	584
その他（預金保険料）	399	200
税金	**348**	**321**
合計	**8,953**	**8,655**